

平成28年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年12月3日

上場取引所 東

上場会社名 ピーブル株式会社
コード番号 7865 URL <http://people-kk.co.jp>
代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役
問合せ先責任者 (役職名) IR担当
四半期報告書提出予定日 平成27年12月4日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 桐渕 千鶴子
(氏名) 飛田 留美子

TEL 03-3862-2768

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年1月期第3四半期の業績(平成27年1月21日～平成27年10月20日)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年1月期第3四半期	3,154	34.3	404	185.5	406	176.9	260	189.5
27年1月期第3四半期	2,348	4.1	141	1,612.9	147	146.7	90	148.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年1月期第3四半期	59.45	—
27年1月期第3四半期	20.54	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年1月期第3四半期	2,533	2,014	79.5	460.46
27年1月期	2,463	2,016	81.9	460.85

(参考)自己資本 28年1月期第3四半期 2,014百万円 27年1月期 2,016百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年1月期	—	0.00	—	46.00	46.00
28年1月期	—	0.00	—		
28年1月期(予想)				—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年1月期の期末配当予想につきましては、改めて年末商戦を見極めた後に発表させていただきます。

3. 平成28年 1月期の業績予想(平成27年 1月 21日～平成28年 1月20日)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,561	29.3	582	84.0	582	76.4	372	84.7	85.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、四半期決算短信【添付資料】4ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年1月期3Q	4,437,500 株	27年1月期	4,437,500 株
② 期末自己株式数	28年1月期3Q	63,025 株	27年1月期	63,025 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年1月期3Q	4,374,475 株	27年1月期3Q	4,374,529 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点に金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

4. 平成28年1月期第4四半期(平成27年10月21日～平成28年1月20日)および
平成28年1月期通期(平成27年1月21日～平成28年1月20日)の業績予想

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	1株当たり 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
28年1月期第4四半期	1,407	(19.4)	178	(1.8)	176	(△4.1)	112 (0.4)	25.65
27年1月期第4四半期	1,178	(17.2)	175	(50.1)	183	(32.1)	112 (30.8)	25.55
28年1月期	4,561	(29.3)	582	(84.0)	582	(76.4)	372 (84.7)	85.11
27年1月期	3,526	(8.2)	316	(153.7)	330	(66.6)	202 (65.8)	46.08

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の概要	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(3) 追加情報	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
【第3四半期累計期間】	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
【第3四半期累計期間】	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(7) 重要な後発事象	8
5. 補足情報	8
(1) カテゴリー別販売の状況	9
①【第3四半期会計期間および第3四半期累計期間売上高】	9
②【当期新発売商品】	9

【添付資料】

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

	第3四半期会計期間（3ヶ月）		第3四半期累計期間（9ヶ月）	
	(平成27年7月21日～平成27年10月20日)		(平成27年1月21日～平成27年10月20日)	
	金額	対前年同期間比	金額	対前年同期間比
売上高	1,171百万円	37.0% 増	3,154百万円	34.3% 増
営業利益	162百万円	110.9% 増	404百万円	185.5% 増
経常利益	162百万円	84.9% 増	406百万円	176.9% 増
第3四半期純利益	104百万円	94.4% 増	260百万円	189.5% 増

当第3四半期会計期間の国内販売では、上半期に続いて、玩具、自転車の2大柱が同時に売上回復傾向を強めました。また、海外販売においても米国向け出港が当期間に集中した上に、前年に比ベドル高に推移し増収となったことから、当第3四半期会計期間の売上高は11億71百万円、前年同期間対比で37.0%増となり、その結果、当第3四半期累計期間の売上高は31億54百万円、同期間対比34.3%増となりました。

当第3四半期会計期間の純玩具市場では、夏商戦、9月のシルバーウィーク商戦等を含んだほぼ同期間の市場平均で前年を数ポイント上回ったと業界誌で報道されました。その中で特に幼児向け商品等の基礎玩具や女兒用人形では前年を2ケタ上昇する好調が販売動向として確認されました。当社の第3四半期会計期間の玩具部門販売でも、女兒玩具の“人形シリーズ”が市場トレンドと連動した好調を示し、その上に当社独自の“お米シリーズ”が純国産としてのインバウンド効果を伴い押し上げています。また、「ピタゴラス」でも上半期の新製品を含めシリーズ全体で好調を維持し、乳児・知育玩具カテゴリーの売上増に繋がっています。

当第3四半期会計期間の自転車部門では、昨年に続き定番品の値上げを9月度に実行していますが、円安進行の影響で市場価格全般が上昇している為、比較的スムーズな切り替えが促されました。また、昨年まで苦戦していたPB商品との価格差が縮んだ為、流通段階では「ラクショールライダー」シリーズ等が再評価され、Peopleブランド幼児車の取扱い店舗が新たな広がりを見せる等、当第3四半期会計期間の同部門売上増に繋がっています。遊具・乗り物カテゴリーでは、砂利道もスムーズに遊べるという付加価値を高めた「公園レーサーJARIMO」（税別¥4,980）を発売しています。

当第3四半期累計期間では、国内販売の玩具・自転車共に、円安による原価高対策としての値上げを上半期から継続して実行してまいりました。当第3四半期を終えて、お人形シリーズは値上げ後も消費者動員数が増加し続け、その他商品においても値上げによる販売鈍化はむしろ限られ、売上増となった事が徐々に明らかとなっていました。また、海外販売では米国向け「Magna-tiles」が模倣品の台頭を係争で抑えながらも、依然ブランド浸透力が強く人気を維持している事も当第3四半期累計期間で明らかとなりました。

上述のように国内販売では価格値上げによる販売鈍化が限定的で済み、総体的に増収となった事、且つ、前年度に予約したUS\$を当39期の仕入に充当し、原価上昇を抑えながら売上総利益率をほぼ維持できたため、当期増収分が営業利益増に直結し、当第3四半期会計期間の営業利益は1億62百万円、前年同期間対比110.9%増、期初からの累積では広告宣伝費の効率化も影響し、当第3四半期累計期間の営業利益は4億4百万円、前年同期間対比185.5%増となりました。

営業利益の増益に伴い、当第3四半期累計期間の経常利益では4億6百万円となり前年同期間対比176.9%増、四半期純利益は2億60百万円の前年同期間対比189.5%増となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末から71百万円増加の25億33百万円となりました。

流動資産は、上半期における配当金や法人税等の支払の他、仕入決済等に伴い現金及び預金が減少した一方、売上の増加に伴う受取手形及び売掛金の増加や、年末需要に備えた商品の増加等の結果、23億23百万円となりました。固定資産は金型等有形固定資産の取得に伴い25百万円増加で2億11百万円となりました。流動負債では、年末需要に備えた仕入増加に伴って支払手形及び買掛金が増加した一方、法人税等の支払に伴う未払法人税等の減少等の結果4億62百万円、固定負債と合わせ負債合計は5億19百万円となりました。

純資産合計は四半期純利益の増加の一方、利益剰余金の配当および為替予約の当四半期末日評価に伴う繰延ヘッジ損益の減少等により、前事業年度末より2百万円減少の20億14百万円となり、結果、自己資本比率は79.5%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物は、期首より1億81百万円減少し（前第3四半期累計期間比較では1億41百万円の増加）12億65百万円となりました。主な要因は次の通りです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に売上債権やたな卸資産の増加、また、法人税等の支払等による支出の一方、四半期利益の増加、仕入債務の増加に伴い、83百万円の収入（前年同期間は40百万円の支出）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に金型等有形固定資産の取得による支出により64百万円の支出（前年同期間は59百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金支払により2億1百万円の支出（前年同期間は1億18百万円の支出）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

（次期第4四半期会計期間（平成28年1月期11月度～1月度）および通期（平成28年1月期2月度～1月度）業績見通し）

次期第4四半期では、特に国内販売の玩具部門において、当第3四半期最終月の10月度の仮需要出荷が例年次期第4四半期で調整が見込まれることもあり、例年通り年末商戦の12月度終了まで不透明さを含んでおります。海外販売においても11月度出荷が10月度に前倒れていること等で、次期第4四半期会計期間の国内外総売上高は、前年同期間比19%増、当39期通期売上高では、前期比29.3%増の45億61百万円を見通しています。

また、仕入に充当するため当期ヘッジ目的で取得済みの為替予約が、ほぼ第3四半期末までに消化されていることから、次期第4四半期会計期間では為替の市場レートの推移による原価上昇等が当期間の売上総利益および営業利益にも影響を及ぼすと見て、当第4四半期会計期間営業利益は前年同期間並みで見ておます。従いまして、当39期通期営業利益は前期比84.0%増の5億82百万円の見通ししております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第9号)が、平成27年3月31日に公布され、平成27年4月1日以降に開始する事業年度より法人税率が変更されることになりました。また、「地方税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第2号)が平成27年3月31日に、「東京都都税条例及び東京都都税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例」(平成27年東京都条例第100号)等が平成27年7月1日にそれぞれ公布され、平成27年4月1日以降に開始する事業年度から事業税率が変更されることになりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成28年1月21日から平成29年1月20日までに解消が見込まれる一時差異については従来の35.64%から33.06%に、平成29年1月21日以降に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については従来の35.64%から32.26%になっております。

この税率変更による財務諸表に与える影響は軽微です。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年1月20日)	当第3四半期会計期間 (平成27年10月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,446,444	1,265,475
受取手形及び売掛金	423,996	564,944
商品	249,573	460,329
原材料	34,797	4,092
為替予約	108,564	4,661
その他	14,550	24,184
貸倒引当金	△806	△1,073
流動資産合計	2,277,118	2,322,612
固定資産		
有形固定資産	67,122	83,236
無形固定資産	2,471	2,040
投資その他の資産		
投資有価証券	28	28
その他	116,057	125,447
投資その他の資産合計	116,085	125,475
固定資産合計	185,678	210,751
資産合計	2,462,796	2,533,362
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	152,547	282,784
未払法人税等	126,660	80,235
その他	113,704	99,141
流動負債合計	392,911	462,160
固定負債		
長期未払金	50,000	50,000
繰延税金負債	3,929	6,920
固定負債合計	53,929	56,920
負債合計	446,840	519,080
純資産の部		
株主資本		
資本金	238,800	238,800
資本剰余金	162,705	162,705
利益剰余金	1,560,556	1,619,406
自己株式	△33,712	△33,712
株主資本合計	1,928,350	1,987,199
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	17,734	24,646
繰延ヘッジ損益	69,872	2,437
評価・換算差額等合計	87,606	27,083
純資産合計	2,015,956	2,014,282
負債純資産合計	2,462,796	2,533,362

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成26年1月21日 至 平成26年10月20日)	当第3四半期累計期間 (自 平成27年1月21日 至 平成27年10月20日)
売上高	2,348,245	3,153,924
売上原価	1,454,655	1,975,058
売上総利益	893,590	1,178,866
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	185,739	158,833
販売促進費	49,408	61,872
運賃	117,348	120,279
役員報酬	46,554	46,954
給料及び手当	83,228	81,975
支払手数料	39,787	47,890
研究開発費	110,637	122,295
その他	119,424	134,891
販売費及び一般管理費合計	752,125	774,990
営業利益	141,465	403,876
営業外収益		
受取配当金	359	780
為替差益	3,586	840
工事負担金等受入額	1,000	-
その他	370	948
営業外収益合計	5,315	2,568
経常利益	146,780	406,444
特別利益		
固定資産売却益	-	432
特別利益合計	-	432
特別損失		
固定資産除却損	10	-
特別損失合計	10	-
税引前四半期純利益	146,770	406,876
法人税、住民税及び事業税	45,057	137,778
法人税等調整額	11,881	9,023
法人税等合計	56,937	146,801
四半期純利益	89,833	260,076

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成26年1月21日 至 平成26年10月20日)	当第3四半期累計期間 (自 平成27年1月21日 至 平成27年10月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	146,770	406,876
減価償却費	35,887	49,010
売上債権の増減額 (△は増加)	△157,437	△140,947
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△108,587	△180,052
仕入債務の増減額 (△は減少)	110,343	130,237
その他	26,815	△248
小計	53,791	264,876
利息及び配当金の受取額	390	791
法人税等の支払額	△94,204	△182,489
営業活動によるキャッシュ・フロー	△40,023	83,178
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△57,141	△64,225
無形固定資産の取得による支出	△1,798	-
有形固定資産の売却による収入	-	432
投資活動によるキャッシュ・フロー	△58,939	△63,793
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△125	-
配当金の支払額	△117,822	△200,728
その他	206	△114
財務活動によるキャッシュ・フロー	△117,740	△200,842
現金及び現金同等物に係る換算差額	294	374
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△216,409	△181,083
現金及び現金同等物の期首残高	1,341,042	1,446,350
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,124,633	1,265,267

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社は、玩具及び自転車等乗り物類の企画・販売を事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) カテゴリー別販売の状況

当第3四半期会計期間及び累計期間の販売の状況について、当社は単一セグメントであり、カテゴリー別に示すと以下の通りです。

①第3四半期会計期間および第3四半期累計期間売上高 (単位千円)

カテゴリー名	前第3四半期会計期間 (自平成25年7月21日 至平成26年10月20日)	当第3四半期会計期間 (自平成26年7月21日 至平成26年10月20日)	前年 同期間比 (%)	前第3四半期累計期間 (自平成26年1月21日 至平成26年10月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年1月21日 至平成27年10月20日)	前年 同期間比 (%)
乳児・知育玩具	350,333	375,272	107.1	833,257	994,540	119.4
女兒玩具	181,622	271,915	149.7	454,624	627,265	138.0
遊具・乗り物	116,788	183,445	157.1	362,538	605,768	167.1
海外販売、その他	206,038	340,430	165.2	697,826	926,351	132.7
合計	854,781	1,171,062	137.0	2,348,245	3,153,924	134.3

②当期新発売商品 (標準小売価格は税別です)

カテゴリー名	第1四半期 新発売商品		第2四半期 新発売商品		第3四半期 新発売商品	
	商品名	標準小売価格	商品名	標準小売価格	商品名	標準小売価格
乳児知育玩具	「つけてオン！さわってパン！知育テレビ」	¥5,900	「フルコース」 (リニューアル)	¥2,980	「やりたい放題セレクト」 (リニューアル)	¥3,480
			「型はめの第一歩」 (リニューアル)	¥1,680		
	「ハキタベビーズ」シリーズ「初めて自分で鳴らせるナチャム」	¥780	「小さいもの大集合」 (リニューアル)	¥1,200	「ピタゴラス2歳のさんすうあそび」	¥4,480
			「いつかはお片付け」 (リニューアル)	¥1,780		
	「頭がよくなるラッパ」 (リニューアル)	¥680	「集中コースター」	¥1,380	「お米のつきき (白米色)」 (リニューアル)	¥9,800
			「いたずら専用お財布遊び」 (リニューアル)	¥1,200		
	「なめやすくていいね」 (リニューアル)	¥550	「いたずら専用お財布遊びスペシャル」	¥1,980	「お米のらっぱ (白米色)」 (リニューアル)	¥1,600
			「サ・プレミアム知育」 (リニューアル)	¥13,900		
	「両手でなめたりかんだり」 (リニューアル)	¥650	「頭と体の知育ボックスDX」 (リニューアル)	¥7,800	「お米のおもちやセット (白米色)」 (リニューアル)	¥5,000
			「やりたい放題ビッグ版」 (リニューアル)	¥4,800		
女兒玩具	「なめても安心 なめもみ花子」	¥550	「なぞぼん」	¥6,480	「お米のらっぱ いろどり」 (リニューアル)	¥1,900
			「1・2年生の小学生ピタゴラス」	¥3,480		
	「軽い！遊べる！持たせて安心」	¥780	「3・4年生の小学生ピタゴラス」	¥3,480	「うちの赤ちゃん世界一発達サポーターマット」	¥17,800
			「高学年の小学生ピタゴラス」	¥3,480		
	「指いじり専用ラッピング」	¥680	「Suzy's Zooのキッチン玩具」6種	¥2,400～ ¥15,000		
	人形「ちいぼぼちゃんごくごくミルク&お世話クッションつき」 (リニューアル)	¥4,380	「おしゃべりトイレ デコセット付き」 (リニューアル)	¥2,480	人形「ロングヘアぼぼちゃん2色のヘアリボン」	¥4,580
			「おんぶとだっこラバンダー」 (リニューアル)	¥1,280	人形「女の子だもんぼぼちゃんお花の洋服」	¥4,580
	「ぼぼちゃんデビューセット」	¥5,300	「おしゃべり弁当ビクニクシート付き」 (リニューアル)	¥2,480	「やわらかお肌のぼぼちゃんデビュープレミアムセット」	¥10,000
	着せ替え「気分は仲良し親子おそろいお出かけセット」	¥1,480	着せ替え「ぼぼちゃん専用ロース柄ドレス浴衣」	¥1,480	着せ替え「ピンクのくまさんサロペット」	¥1,280
	「ワンちゃんのツビース」	¥1,280	人形「よちよちぼぼちゃん 白うさぎファッション」 (リニューアル)	¥4,380	「お花の洋服ヘアバンド」	¥1,480
遊具乗り物	「ママになりきりパーフェクトセット」 (リニューアル)	¥3,680	「おしゃべりキッチン&子育てリビングダイニング」	¥4,800	「おむつ替えごっこおしりふきつき」 (リニューアル)	¥1,000
	「お洗たくごっこPlusアイロン&かごつき」 (リニューアル)	¥3,980	「ママといっしょにうちデコリスト はじめてセット」	¥4,580	「病院に変身おしゃべり救急車」 (リニューアル)	¥5,000
			「ママといっしょにうちデコリスト おたんじょうびデコパーツセット」	¥1,280	「おしゃべりハサミヘアチェンジかがみつき」 (リニューアル)	¥1,980
					「2歳の洗い屋さん包丁セット」	¥2,480
			「ラクショーライダー」3種 (12、14、16インチ)	オープン価格	「ケアかじ16インチ」2色	オープン価格
					「いきなり自転車 (かじ取り式、プレミアム) 静音タイプ」 (各々リニューアル)	オープン価格
その他	家具「登れるハイチェア・プレミアム」 (2色)	オープン価格			「ビクタンコ自転車静音タイプ」 (リニューアル)	オープン価格
					「公園レーサーJARIMO」	¥4,980
					家具「きちんと座れるハイチェア」2色	オープン価格